事前課題（2026年度）

学部	学科	総合型選抜 全学部	学校推薦型選抜 公募制
農学部	農学科	あなたは将来、社会や農業に対してどのように貢献したいと考えていますか。その目標を実現するために、農学部農学科の中でどの研究室に所属し、どのようなことを学びたいと考えていますか。これまでの自身の経験や関心を踏まえて、あなたの考えを総字数800字以内で具体的に述べなさい。	あなたは将来、農業や食料に関してどのような課題の解決に取り組みたいと考えていますか。その目標を実現するために、農学部農学科の中でどの研究室に所属し、どのようなことを学びたいと考えていますか。これまでの自身の経験や関心を踏まえて、あなたの考えを総字数800字以内で具体的に述べなさい。
	動物科学科	国内の酪農の分野では様々な問題を抱えている。問題を1つあげてそれに対してあなたはどのように解決したら良いと考えるのか総字数1,200字以内で述べなさい。	世界的な食糧問題に対して、動物科学の分野で今後行っていく必要があるとあなたが考えることを総字数1,200字以内で述べなさい。
	生物資源開発学科	国際捕鯨委員会（IWC）は鯨資源の保存と捕鯨産業の秩序ある発展を目的に設置された国際的な委員会である。日本はこれに1951年に加盟し2019年に脱退している。IWCでの日本は商業捕鯨モラトリアムの撤廃に向けてその多くの時間を割いてきたと言っても過言ではない。このように日本が商業捕鯨を守ろうとした理由について説明するとともに日本の商業捕鯨推進政策に対するあなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。	日本の捕鯨は多くの欧米諸国の批判にさらされている。それでも日本は捕鯨の必要性を訴える理由の一つとして日本の伝統的文化との関わりをあげている。この伝統的文化という側面に注目して日本に暮らす人々の生活に鯨がどのように関わってきたのか歴史を振り返り、それを踏まえてこれからの日本の捕鯨のあり方についてあなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。
	デザイン農学科	「豊かで持続可能な社会」に関する事案を１つ挙げ、その実現のために、デザイン農学の立場からどのような取り組みをすべきか、あなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。	あなたが農学部デザイン農学科で学びたい内容について記し、その成果が社会に対してどのように役立つか、あなたの考えを総字数800字以内で述べなさい。
応用生物科学部	農芸化学科	農芸化学は土壌から食料・健康までの幅広い領域にまたがる学問分野である。農芸化学はなぜこのような多岐にわたる領域を扱うようになったか、歴史的背景も含めて説明しなさい。また、農芸化学分野で活躍するためには、どのような知識や技術を習得する必要があるか、理由とともにあなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。	農芸化学分野での研究には、化学の知識が重要となる。①土壌 ②作物生産 ③医薬・農薬 ④微生物利用 ⑤食品 ⑥栄養・健康、の6つのうちから3つを選び、それぞれにおける化学の重要性について、具体例を挙げながらあなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
	醸造科学科	日本で問題となっている醸造業界での後継者不足について調べ、それを基に自身の考えを総字数1,200字以内で述べなさい。なお、調べた内容の転記のみでの提出を認めない。	戦後、安価で効率的に製造できる「アミノ酸醤油」により醸造醤油が危機に瀕した。その経緯を調べ、それに対する自分の考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
	食品安全健康学科	今後の食品開発において、安全性と品質を担保しながら、機能性や健康効果を高めるには、どのような研究開発や製品設計が必要か、あなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。	気候変動が食品の安全性・品質管理に及ぼす影響について、あなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
	栄養科学科	近年、環境問題や人口増加、フードロス、健康志向などにより、私たちの食生活は大きく変化しつつある。今から20年後、私たちの「食卓」はどのようになっていると思いますか。科学技術の進歩や社会の課題を踏まえながら、あなた自身の体験や興味関心と結びつけて、あなたの考えを総字数1,200字以内で述べなさい。	現在では、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を通じて栄養に関する情報を迅速に入手できるようになっている。こうしたSNSなどを通じた栄養情報の拡散が、若者の健康にどのような影響を与えているかについて、管理栄養士の視点から総字数1,200字以内で論じなさい。
生命科学部	バイオサイエンス学科	生命科学部バイオサイエンス学科で学びたいことを具体的に挙げ（複数でも可）、①その理由、②入学時までに準備しておくこと、③卒業後に社会でどのように活用していきたいかを総字数1,200字以内で述べなさい。	生命科学部バイオサイエンス学科で学びたいことを学科パンフレット（https://www.nodai.ac.jp/application/files/3117/2257/1344/TokyoNodai_guidebook_bioscience_webdata-single.pdf）を参考にして具体的に記述し、それが将来どのような社会的課題の解決に繋がると考えているかを、あなた自身の問題意識と重ねて総字数1,200字以内で述べなさい。
	分子生命化学科	生命科学部分子生命化学科での「化学」の学びが社会の何に役に立つのかを示し、自分が将来どのように生かしていくのかについて総字数1,200字以内で述べなさい。	自然界に存在する有機化合物が人類の生活を豊かにすることに役立っている例を2つ挙げ、100年後にはどのような変化があると考えられるかについて総字数800字以内で述べなさい。
	分子微生物学科	遺伝子組換え微生物の利用が人の役に立った例を挙げ、将来、あなたが遺伝子組換え微生物を作出するとしたら、何の種類の微生物にどのような機能を付与し、その遺伝子組換え微生物を利用して何をしたいですか。遺伝子組換え微生物の利用の問題点も挙げながら、下線部について触れて、総字数1,200字以内で述べなさい。	あなたが生命科学部分子微生物学科を卒業して社会で必要とされながら活躍するために、あなたはどのような大学生活を送ろうと今考えているのでしょうか。また、あなたの目指す人物像とはどのようなものでしょうか。自分の将来について総字数 1,200 字以内であなたの考えを述べなさい。必ずしも微生物に携わっていなくても構いません。
地域環境科学部	森林総合科学科	令和5年度「森林・林業白書」の第1章「森林の整備・保全」(p.37-79) を読み、あなたが、解決が必要だと考える課題を1つ取り上げて簡潔に説明し、自分の身の周りの事例を踏まえて、その解決策を総字数1,000字以上1,200字以内で述べなさい。 1)「令和5年度 森林・林業白書」は、次のアドレスから閲覧が可能です。 https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/r5hakusyo/zenbun.html 2)図表類の掲載は、最小限として可とします。図表を白書など文献から引用する場合はかならず出典を明記しなさい。図表類は、文字数には含めません。	令和5年度「森林・林業白書」の第3章「木材需要・利用と木材産業」(p.117-164) を読み、あなたが、解決が必要だと考える課題を1つ取り上げて簡潔に説明し、自分の身の周りの事例を踏まえてその解決策を総字数1,000字以上1,200字以内で述べなさい。 1)「令和5年度 森林・林業白書」は、次のアドレスから閲覧が可能です。 https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/r5hakusyo/zenbun.html 2)図表類の掲載は、最小限として可とします。図表を白書など文献から引用する場合はかならず出典を明記しなさい。図表類は、文字数には含めません。
	生産環境工学科	地域環境科学部生産環境工学科において取り組みたいフィールドワークや実験・実習について、①なぜその分野に興味を持ったのか、②どのように学びを深めていきたいか、③将来それをどのように活かしたいと考えているかを総字数400字以内で具体的に述べなさい。	地域環境科学部生産環境工学科において取り組みたい研究テーマについて、①現時点で考えられる課題や問題点を挙げ、②それらを克服するために必要と考える知識や技術について、総字数400字以内で具体的に述べなさい。
	造園科学科	地域環境科学部造園科学科を卒業後、学科での学びを活かしたあなたのキャリアデザインについて、総字数800字以内で述べなさい。	あなたが造ってみたい緑地空間について、A4用紙（１枚）に描き、さらに造りたい理由と想定した周辺の環境およびその空間の特徴について、別途原稿用紙に総字数800字以内で述べなさい。
	地域創成科学科	次の2つの課題についてそれぞれ総字数800字以内で別々の用紙に記述しなさい。 課題1. あなたが住んでいる市区町村の以下の6項目について調べ、これらのデータをふまえたうえで、あなたが住んでいる地域の魅力と課題を総字数800字以内で記述しなさい。 ①全人口、年齢3区分別人口（15歳未満人口、15～64歳人口、65歳以上人口）と構成比 ②道路や鉄道などの交通インフラ ③農地や公園などの緑地面積とその特徴 ④災害ハザードマップ ⑤自然資源（山岳・丘陵、河川、湖沼、海岸、森林、草原・湿原、動植物など） ⑥文化資源（神社、仏閣、史跡、祭り、伝統芸能など） 課題2. 地域環境科学部地域創成科学科での学びを含むあなたのキャリアの中で、あなたが住んでいる地域の課題解決のためにどのように取り組んでいくのかについて総字数800字以内で記述しなさい。なお、それぞれの課題の文末に「引用文献・参考文献」を記載しなさい。図書の場合は「著者名．書名．出版社．出版年．引用ページ」、雑誌論文の場合は「著者名．タイトル．雑誌名．出版年．引用ページ」、Webサイトの引用の場合は「著者名．“Webページのタイトル”．Webサイトの名称．入手先（URL）．参照年月日」を記載しなさい。引用文献・参考文献の記載は文字数に含みません。	次の２つの課題についてそれぞれ総字数800字以内で別々の用紙に記述しなさい。 課題1. あなたが住んでいる市区町村の以下の6項目について調べ、これらのデータをふまえたうえで、あなたが住んでいる地域の魅力と課題を総字数800字以内で記述しなさい。 ①全人口、年齢3区分別人口（15歳未満人口、15～64歳人口、65歳以上人口）と構成比、将来人口予測 ②道路や鉄道などの交通インフラ ③農地や公園などの緑地面積とその特徴 ④災害ハザードマップ ⑤自然資源（山岳・丘陵、河川、湖沼、海岸、森林、草原・湿原、動植物など） ⑥文化資源（神社、仏閣、史跡、祭り、伝統芸能など） 課題2. 地域環境科学部地域創成科学科での学びを活かして、あなたが住んでいる地域の課題解決のためにどのように取り組んでいくのかを総字数800字以内で記述しなさい。 なお、それぞれの課題の文末に「引用文献・参考文献」を記載しなさい。図書の場合は「著者名．書名．出版社．出版年．引用ページ」、雑誌論文の場合は「著者名．タイトル．雑誌名．出版年．引用ページ」、Webサイトの引用の場合は「著者名．“Webページのタイトル”．Webサイトの名称．入手先（URL）．参照年月日」を記載しなさい。引用文献・参考文献の記載は文字数に含みません。
国際食料情報学部	国際農業開発学科	あなたが農業や農村に関心を持つようになったきっかけと、国際食料情報学部国際農業開発学科でどのような学びを深めたいと考えているのかについて総字数1,000字以内で述べなさい。	開発途上国において農業開発や農村開発はどのような役割を果たすべきか、あなたの考えを総字数1,000字以内で述べなさい。
	食料環境経済学科	あなたが考える将来の自分の仕事について述べ、①その仕事に国際食料情報学部食料環境経済学科での学びはどのように生かせるか、②あなたの仕事は社会にとってどのような意義を持つか、について総字数1,000字以内で説明しなさい。	あなたがこれまで経験したことや取り組んだこと、本や資料を読んで考えたことなどをもとに、食料・農業・環境に関わる社会的問題について、何が問題なのかを簡潔に説明したうえで、どんな解決策が考えられるか、あなたの考えを総字数1,000字以内で述べなさい。
	アグリビジネス学科	令和5年度の「食料・農業・農村白書」には、食料が十分に供給されなかったり、食品アクセスが困難であったりする人々が一定数存在すると報告されています。この食品アクセス問題について、①日本国内における現状となぜ起きているのかという理由を述べなさい。また、②公共私が関わる取り組みを一つ例示し、③あなた自身の考えや解決策等を、総字数1,200字以内で具体的に説明しなさい。	令和5年度の「食料・農業・農村白書」において、農業と福祉の課題を解決する取り組みとして「農福連携」について記載されている。この「農福連携」の取り組みについて、①農業経営体と障害者就労施設（障害者）に対して、それぞれにどのような効果があるかを説明しなさい。また、②農福連携の具体的な事例を1つあげ、その取り組みの特徴を説明しなさい。最後に、③②で取り上げた事例を基に、農福連携の取り組みを推進する上での課題を指摘し、その解決策を総字数1,200字以内で提案しなさい。
	国際食農科学科	あなたは、小中学校における学校給食の意義と問題点をどのように考えますか。また、学校給食とそれを取り巻く活動を通じて、児童・生徒への教育効果を上げるとすれば、どのような取り組みの推進が重要と考えますか。総字数1,200字以内（指定の原稿用紙3枚以内）で述べなさい。	訪日外国人旅行客が近年増加しています。こうした方々に対して、あなたは、日本の食に関連する分野で、特にどのような体験をお勧めしたいですか。その内容や勧めたい理由を総字数1,200字以内（指定の原稿用紙3枚以内）で述べなさい。
生物産業学部	北方圏農学科	近年、日本は農林業従事者の高齢化、減少の傾向が続いている。それによって生じる問題、その問題をどう解決するかのあなたのアイデアについて、総字数600字以上800字以内で述べなさい。作成にあたっては公的な機関が発表した数字を、例えば（農水省 2024）のように明記した上でいくつか引用すること。	北海道の畑作農業、畜産業あるいは野生動植物のいずれか一つについて、その特徴を解説した上で論述対象となる生物を選び、あなたが興味を持っている現象や農業上の課題について、あなたが生物産業学部北方圏農学科で学びたいことに関連付けて総字数600字以上800字以内で述べなさい。記述に当たって参考にした出典は、論述文の後に参考文献として明記してください。出典の記載は文字数に含めません。
	海洋水産学科	持続可能な開発目標SDGsは2030年までに達成を目指す17の目標が掲げられている。そのうちのひとつに「海の豊かさを守ろう」という目標がある。あなたにとって〝海の豊かさ〟とはどのようなことか？自身が考える〝海の豊かさ〟について説明し、その豊かさを守るためにどのようなことを行うべきか、自身の今後の生き方を踏まえ、総字数800字以内で具体的に述べなさい。	日本の水産業の課題のひとつに漁業生産量の減少がある。天然資源を対象とした漁業の生産量は1984年に1170.6万トンであったが、2022年には300.6万トンと約25％まで激減している。海面養殖による生産量は1990年代には130万トン前後であったが、その後減少傾向を示し、2022年には91.2万トンと最盛期の70％を下回っている。このように天然資源を対象とした漁業そして養殖業、いずれも減少傾向にある。なぜ天然資源漁業のみならず養殖業も生産量が減少しているのか？今後、養殖業はどのようにあるべきか自身の考えを総字数1,200字以内で述べなさい。
	食香粧化学科	自分のキャリア形成のために、生物産業学部食香粧化学科で学びたいこと、研究したいことについて総字数800字以内で述べなさい。	今後の食品、化粧品、香料産業を考慮して、あなたは大学での学びを通してどのような人材になりたいのかを総字数800字以内で述べなさい。
	自然資源経営学科	あなたが生物産業学部自然資源経営学科で研究したいことを、高校までの学びや経験を踏まえ、できるだけ具体的内容で述べなさい。またそれが自身の将来（職業や人生）にどのようにつながるかについて、総字数800字以内であなたの考えを述べなさい。	環境共生型ビジネスとはどのようなものか、また、その実現に向けてどのような事が課題になっているのかを具体例を挙げて説明しなさい。それらを踏まえて、あなたが生物産業学部自然資源経営学科で何をどのように学びたいか、総字数800字以内で述べなさい。